

ガール・オン・ザ・トレイン (2016)

THE GIRL ON THE TRAIN

メディア 映画

ジャンル ミステリー サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 113分

初公開日 2016/11/18

公開情報 東宝東和

映倫 PG12

【キャッチコピー】

人はひとを殺したことを
忘れられるのか？

【解説】

ポーラ・ホーキンスの同名ベストセラーを「オール・ユー・ニード・イズ・キル」「ボーダーライン」のエミリー・ブラント主演で映画化したミステリー・サスペンス。離婚の悲しみから立ち直れずにいるアルコール依存症のヒロインが、通勤電車から眺めていた“理想の夫婦”を襲った衝撃の事件に次第に巻き込まれていくさまをミステリアスに描く。共演はヘイリー・ベネット、レベッカ・ファーガソン、ジャスティン・セロー、ルーク・エヴァンス。監督は「ヘルプ ～心がつなぐストーリー～」 「ジェームス・ブラウン ～最高の魂（ソウル）を持つ男～」のテイト・テイラー。

愛する夫トムと離婚し、友人の家に居候しているレイチェル。未だに心の傷は癒えず、アルコールが手放せない彼女は、通勤電車から見える一軒の家に住む“理想の夫婦”の姿に慰めを見出していた。その家の近くには、かつて彼女がトムと暮らしていた家もあった。今はそこに、トムは新たな妻アナと生まれたばかりの娘と住んでいた。そんなある日、いつものように車窓から“理想の夫婦”を眺めようとしたレイチェルは、思いがけず妻の不倫現場を目撃してしまう。激しいショックで混乱するレイチェルは、思わずその家へと向かう。ところが、途中から記憶を失い、気づいたときには自分の部屋で血を流して倒れていた。その後、彼女が理想の妻と思っていた女性メガンが行方不明になったことを知るレイチェルだったが…。

【クレジット】

監督	テイト・テイラー	Tate Taylor
製作	マーク・プラット	Marc Platt
	ジャレッド・ルボフ	Jared LeBoff
製作総指揮	セリア・コスタス	Celia Costas
原作	ポーラ・ホーキンス	Paula Hawkins
脚本	エリン・クレスダ・ウィルソン	Erin Cressida Wilson
撮影	シャルロッテ・ブルース・クリステンセン	Charlotte Bruus Christensen
プロダクションデザイン	ケヴィン・トンプソン	Kevin Thompson

『ガール・オン・ザ・トレイン』
(講談社文庫刊)

衣装デザイン	ミシェル・マットランド	Michelle Matland	
	アン・ロス	Ann Roth	
編集	マイケル・マカスカー	Michael McCusker	
	アンドリュー・バックランド	Andrew Buckland	
音楽	ダニー・エルフマン	Danny Elfman	
音楽監修	ジョナサン・カープ	Jonathan Karp	
出演	エミリー・ブラント	Emily Blunt	レイチェル
	レベッカ・ファーガソン	Rebecca Ferguson	アナ
	ヘイリー・ベネット	Haley Bennett	メガン
	ジャスティン・セロー	Justin Theroux	トム
	ルーク・エヴァンス	Luke Evans	スコット
	アリソン・ジャネイ	Allison Janney	ライリー
	エドガー・ラミレス	Edgar Ramirez	カマル
	リサ・クドロー	Lisa Kudrow	マーサ
	ローラ・プリボン	Laura Prepon	キャシー
	ダーレン・ゴールドスタイン	Darren Goldstein	